

五城小だより



令和5年度
No.14 (10月)

学校教育目標「笑顔とあいがとうのあふれる五城の子ども」

感想・意見・メッセージありがとうございます

ご多用の中、運動会のご感想を本当にたくさんお寄せいただきました。皆様のお気持ちがとても嬉しいです。全員の方のご紹介ができず、申し訳ありません。

また、スペースの都合上、割愛いたしましたが、多くの方が子どもへの指導や計画、準備など学校の体制へ感謝を述べてくださいました。皆様のお気持ちと期待に今後もお応えできるよう、教職員一丸となって子どもたちと気持ちを揃えて活動していきます。ご協力、ご意見を引き続きよろしくお願いいたします。



全力でがんばった6年生
(後日、全員そろった日に撮影)

ゴジョリンピックは学年でだんだん難しい技に挑戦している姿を見て、1年1年の成長が見えるとても良いプログラムだと思いました。下級生は上級生の演技に憧れをもつだろうし、上級生は下級生から「カッコイイなー」と思われていれば自信とやる気も増すだろうな、と思いました。とてもアットホームな運動会でした。



応援テントの前で1・2年生に合せてチェッコリを踊る上級生たち

一生懸命走る姿や係を頑張っている子どもたちを見られて成長を感じることができました。保護者も一緒に参加している種目は観覧していても、とても楽しかったです。子どもとの思い出作りとしても、今後もできたらいいなと思いました。応援席から大きな声で応援している子どもたちに団結力を感じ、全力を出し切れたのではないのかな、と思います。

子どもたちの頑張りがとても伝わってきました。親子競技はとても楽しく参加できました。する側も見る側もほほえましく、とてもいいなーと思いました。希望としては、子どもたちのかわいいダンスが見られたらとても嬉しいです。

10月半ばということもあり、プログラム中も涼しく、子どもも走っていても疲れ方が違うと言っていました。涼しい中での運動会も良いですね。「宅配便&大玉転がし」は先生たちが全て決めるのではなく、子どもたちと話し合ったり意見を聞いたりしながら内容を変更したと聞いて、すごいなと感心しました。子どもたちのモチベーションやこの競技への熱意もより良いものとなって、やって楽しい見て楽しい競技になったんだな、と思いました。

全校競技、上級生が下級生をよく見てあげながら、一緒に進んでいく姿は、この小学校ならではの素敵な光景でした。保護者の方々も「準備のご協力を！」と言えば、役員以外の方も出てきてくださり、スムーズに会を進めることができたと思います。

少人数での競技で、あっという間でしたが、開会式では全校児童が練習の成果をよく発揮できているのを感じました。急に代役になった子どもも立派にできていて感心しました。復活した親子競技は見ている方も楽しめて良かったです。ぜひ綱引きや応援合戦、組体操もいつか復活して欲しいです。異動された先生方がたくさん来てくださっていて、とても愛されているなあと感じました。

ゴジョリンピックでは、とび箱でスランプを経験したようで、でも頑張って葛藤しながらも練習する姿を聞いて、当日も成功する姿を見ることができて嬉しかったです。個人的には、子どもたちや保護者の綱引き、玉入れなどがあると盛り上がるので、見ることができたらいいなーと思っています。

コロナで様々な行事がなくなりました。子どもたちの記憶に残るはずの大切な行事。大人になっても自分たちの時代はコロナ禍だったからできなかった…と思うのは悲しいです。行事は「復活するぞ!!」「楽しむぞ!!」と声を上げて復活させて欲しいです。

小学校初めての運動会でした!! 何日も前からドキドキで楽しみにしていました。保育園のときよりも一回り大きく成長していて、小学生らしい姿を見て嬉しくもあり少しさみしい気持ちでした。なんとか雨も降らず、ほんとに楽しませてもらい、家に帰っても余韻にひたっています!!

少しずつコロナ前に戻ってきていることをとても嬉しく思います。子どもたちも緊張する中、一生懸命な姿を見ることができ、見に行くととてもよかったです。午前中で見終えることも親としてはとても助かります。

「チェッコリ玉入れ」はやっぱりかわいいです。他学年も応援しながら踊っている姿が見ていて楽しかったです。リレーで走るのが速くなっていて成長したと思いました。マットやとび箱も去年はできなかったことができて、びっくりしました。各組の応援が聞こえにくかったので、応援合戦も見たいです。



準備や片付けのご協力 ありがとうございます

運動会の練習や準備で毎日疲れぎみでしたが、無事に運動会を楽しむことができて良かったです。でも、今回参加できなかったお友だちもいると息子たちが残念がっていました。全員参加で運動会ができたらもっと楽しかったのにと、心残りもあります。一人一人がベストを尽くしながら、相手チームのことを応援したり握手したりしている様子を見て、仲の良い素敵な学校だなと思いました。同点引き分けというのも良い思い出になりました。

保育園の時は1学年のみの運動会だったので、全学年でする運動会は久々でした。低学年の子が困っていると優しく助けてあげるお兄ちゃん・お姉ちゃんたちを見て、感動しました。五城の子たちはみんな良い子だなあと改めて思いました。小学生初めての運動会で少し心配でしたが、ちゃんと最後までやりとげることができ、成長した姿を見ることができてすごく嬉しかったです。

親子競技のデカパンリレー、小山先生の実況がとても分かりやすく、子どもの名前を言ってもらえるので、誰が競技中か分かって、より楽しめました。勝ったチームのバンザイと一緒に児童席の子どもたちもバンザイすると盛り上がるかな、と思いました。秋の涼しい時期の運動会が本当に気持ち良く、より運動会を満喫できました。



地域の皆様のテントは満席でした



一人一人の子どもにたくさんの熱視線!

先生あのね、おかあさんに ぶりっぢ と らじおたいそうを ほめてもらったよ。(1年)

今日、うんどう会でおとうさんと 大玉ころがしをしました。おとうさんといっしょだったので きんちょうしませんでした。(2年)

今日、うんどう会をしました。
玉入れの玉は2こしか入らなかったけど(チームは)かててうれしかったです。どっちがかったのかなと思ったらどうてんになって、びっくりしました。とってもおもしろかったです。(2年)

運動会でびっくりしたことがあります。それは21たい21で引き分けだったことです。さいしょは白組がかったけど、と中から赤組がかったり負けたりしていききました。さい後に引き分けになったので、わたしは白組だったけど、うれしかったです。校長先生が「同じ点は、はじめてでした。」とおっしゃいました。わたしもびっくりして、来年も全力を出して楽しい運動会にするぞ、と思いました。(3年)



1年生
「うんどうかいのおもいで」

ぼくは1年生から3年生までの運動会すべて負けています。今度こそ勝ちたいと思っていました。

最初の競技はリレーで、順番は一番最初でした。これはぼくが一番勝ちたい競技です。スタートの時、少しきんちょうしたけど、思いきってスタートできました。そのままいきおいにのって、おいぬかされることもなく、バトンもきれいにわたすことができました。

もうひとつ、ぼくの思い出になった競技はゴジョリンピックのとび箱です。練習の時に今まで出来ていた首はねとびがこわく感じてとべなくなっていました。でも、勇気を出してとんでみたら成こうしました。運動会の日もちゃんと成こうできました。ぜっ対に成こうさせたい技だったので出来て良かったです。

今回の運動会はお父さんがと中で仕事に行ってしまったけど、そのかわりに大好きな友だちが応援に来てくれたり、また勝てなかったけどめずらしい同点で終わったり、うれしいことがいっぱいあった運動会でした。

(4年)

特にがんばったのはリレーです。理由はバトンパスがとても上手にできたからです。練習の時にバトンパスの練習をたくさんして、練習どおり本番でできたのでとてもうれしかったです。でもカーブを走る時にすべってしまったので、来年はカーブを上手に走れるようになりたいです。

二番目は、じゅんぴ係です。いろいろな種目をじゅんぴするのは、とても大変でした。何をを用意するのか表を見てすぐに用意できるようにがんばりました。

今年は同点でした。みんなで協力したり全力を出したりしたので、同点になったのだと思います。来年は6年生になるぼくたちが一番がんばらないといけないので、今年の6年生のようにやりたいと思います。(5年)

悲しかった。理由は6年最後の運動会に出られなかったから。

団長に選ばれた時は不安でいっぱいだったが、周りの人に助けられ、練習もうまくいき、自信もついてきた。せん手せんせいも覚えて、運動会の終わりまでイメージできるまでになった。が、木曜の夜に急にだるくなり、熱が上がり、次の日も下がらなかったので病院に行った。インフルエンザだった。とても悲しく、頭の中には何もなくなった。とにかく申し訳なかった。

体調もよくなり、学校に来た。だれもぼくを責めず、楽しく1日を過ごせた。そんな気持ちのいい友だちがいることを忘れない、ということ学べた今年の運動会だった。(6年)

運動会でがんばったこと、気をつけたことを2つ書きます。

1つ目は、大玉転がし&宅配便リレー。1年生とペアで、スローガンの「全力で楽しむ」がめあてでした。1年生が全力で楽しんでいるか、表情などを気にしながらしました。きつと楽しんでくれた、と思います。

2つ目は全力疾走高学年リレー。走りが速くなるコツやバトンのわたし方などの練習の成果を、全力で楽しみながら出しました。ぼくは2回走ることにになり、2回目はアンカー。疲れのせいか速く走ることができませんでしたが、前を走る相手チームのアンカーの友だちがゴールしたときがとってもうれしそうで、なぜか、ぼくもうれしくなりました。今年の運動会の結果は同点で、心に残る運動会になりました。(6年)